

一般質問通告一覧表

令和3年12月

【一般質問】12月9日(木)、10日(金) 各日午前9時～

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
1	いなべ未来 (30分)	岡 英昭	<p>1.いなべ市監査について (1) 監査の種類(審査対象、時期)と実施状況は。 (2) 監査委員の年間の主な任務は。 (3) 議会選出監査委員の主な任務は。 (4) 議会選出監査委員でなければならない事柄、事由は。 (5) 議会選出監査委員を置く必要性、メリットはあるか。 (6) 議会選出監査委員に代わってより専門的知見を有する者を置いた方がいいのでは。代わるものがあるとすれば、こういった分野の識見者を求めるか。 (7) 監査委員事務局の現行監査に対する所見を。</p> <p>2.導入準備が進む小学校教科担任制について (1) 中央教育審議会は今年1年に理科、算数、英語の3教科の導入を答申していたが、なぜ体育なのか。いなべ市の現状にそぐうのか。 (2) 進む再任用制や教科担任制導入による経費の増加概算額と市財政への影響は。 (3) いなべ市における令和3年度の定年後再任用の実績は。 (4) 体育を対象教科に加えた利点とほかの3教科への導入のメリットは。 (5) 市が初めて導入した施設一体型小中一貫教育と小学校教科担任制との関連性は。 (6) 人材確保が難しくなるとの見方があるが、有能な人材に特例的に教員資格を認める「特別免許」制度を各教育委員会で活用を促すとしているが、いなべ市では。 (7) 教員の働き方改革にもつなげるとしているが、いなべ市での改革は。 (8) いなべ市内教員の小学校、中学校それぞれの小中両免許状所有状況は。 (9) 現在、学年2学級の学校で、相担同士での教科交換指導や専科教員による指導が行われているが、本格的な教科担任制との差異は。 (10) 専科教員以外に市内に配置するサポートスタッフの現状は。(各種支援員等) (11) 小学校教科担任制のいなべ市における課題は。</p>
2		原田 敬司	<p>1.いなべ市議会議員・市長選挙について (1) 選挙前において (2) 選挙期間中について (3) ポスターについて (4) 選挙広報について</p> <p>2.空き家バンク制度について 令和2年第3回定例会の答弁で、空き家アンケートの未回答者に再度、空き家バンク制度の案内を送るとの答弁があったが、その後、進捗はどうなっているか。</p> <p>3.新しい公共交通の検討について 令和2年第1回定例会の答弁で、福祉バス以外(例えばオンデマンドタクシーなど)の検討を行うとの答弁があったが、その後、進捗はどうなっているか。</p>

次ページへ続く

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
3	いなべ未来 (300分)	位田まさ子	<p>1. モバイルコンテナの寄附について</p> <p>(1) 企業版ふるさと納税の枠組みを使って、モバイルコンテナをいなべ市に提供するとの報道があった。市との協定の内容は。</p> <p>(2) 市としてどのように活用していくか。(災害時・平時)</p> <p>(3) この協定によって、市にもたらされる効果は。</p> <p>2. 来年の確定申告について</p> <p>(1) 令和2年の確定申告の課題を踏まえた上で、令和3年の確定申告で見直す点は。</p> <p>(2) 混乱を招かないよう、どのように周知するか。</p> <p>(3) 白紙の確定申告用紙の設置場所は。</p>
4		伊藤 三保	<p>1. 不登校児童・生徒の支援について</p> <p>(1) 不登校の児童・生徒の現状は。</p> <p>(2) 上記(1)の中で、ふれあい教室や適応指導教室に通えているのは何人か。</p> <p>(3) どこにも通えていない児童・生徒には、学校はどのような対応をしているか。</p> <p>(4) オンライン学習に使えるタブレット端末を配布しているが、それで授業に参加することは出来るのか。</p> <p>(5) 元教師の方の協力は得られているか。</p> <p>(6) スクールカウンセラーについて、どのような配置になっているのか。</p> <p>2. 子どもの福祉の充実について</p> <p>(1) 教師や保育士がマスクを着用して児童・生徒、園児に接することで、子どもに及ぼす影響は。</p> <p>(2) 生理の貧困対策について、生理用品を学校のトイレに置いていただくことはできるか。</p> <p>(3) 医療費の窓口負担について</p> <p>3. 子宮頸がんワクチンについて</p> <p>(1) 昨年10月と本年1月に国からの対象者への情報提供の指示があったが、それに対する本市の対応と今後の予定は。</p> <p>(2) 2013年6月以降、国が積極的勧奨を差し控えるとしたために、接種しないままになっている方たちへの対応と補助金の支給の考えは。</p>
5		渡辺 一弘	<p>1. 福祉バスについて</p> <p>(1) 十社など2線ある地域があるのに対し、山郷線のように複雑な単路があるのはなぜか。</p> <p>(2) 福祉バスに関する市民の要望・意見を伝える手段は。</p> <p>(3) 福祉バスのルートや時刻の見直しは、北勢線や三岐鉄道のダイヤ改正がないと行わないとお聞きしましたが、市民の要望を聞いた上でのダイヤ改正が必要ではないか。</p> <p>(4) 福祉バスの運転手の成り手が少ないと聞きましたが何か対策をとっているか。</p> <p>(5) いなべ市バス交通基本構想の概要、報告書、第1回～第3回検討会議事録要旨はホームページで見ることが出来るが、それ以降の取り組み、政策や検討について話し合われた議事録は見られるのか。また、どのような場で協議が行われているのか。</p> <p style="text-align: right;">次ページへ続く</p>

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
5	いなべ未来 (300分)	渡辺 一弘	<p>2.通学路の危険場所について</p> <p>(1)毎年 PTA の役員会等で通学路の危険場所の確認が行われているが、そのことを行政はどこまで認知しているのか。</p> <p>(2)山郷地域では、山郷保育園へつながっている道路でスピードを出す車が後を絶たず、子どもが車と接触したり、六石地内では死角になる場所があり中学生の自転車と自動車の接触事故の危険性があつたりする。山麓道路は通学路に指定されているにも関わらず横断歩道もなく、小学生が毎日危険な通学をしている。</p> <p>市内で、通学路の危険場所の改善を求める声は年間どれくらい上がっていて、またそのような声はどのような方法で行政に伝えられているのか。</p> <p>(3)確認されている危険場所についてはどのようなプロセスと優先順位で改善されているのか。</p> <p>3.学校教育の ICT 化について</p> <p>(1)みんなが一斉に接続するとフリーズしてしまうという問題点は解消されたか。</p> <p>(2)ICT の導入はあるが、まだ、その便利さを使い切れていないのではないかという声もある。今後、ICT 化についてどのような目標を立てているのか。</p> <p>(3)分散登校時には同じ授業を 2 回繰り返していたが、自宅待機の子もたちにはオンラインで授業を受けてもらい、遅れている授業時間を有効に活用できると考えるが、今後の対策は。</p> <p>(4)新型コロナウイルス感染症の感染者数が増えたらオンラインで授業をするのではなく、感染者数が激減している今だからこそ、練習の意味も含めてオンラインで授業を取り入れて、いざというときに対応できるようにしてはどうか。</p>
6	日本共産党 いなべ市議団 (90分)	岡 恒和	<p>1.廃校とされた旧藤原町内小学校の活用について問う</p> <p>(1)旧東藤原小学校の活用について</p> <p>(2)旧中里小学校の活用について</p> <p>(3)旧西藤原小学校の活用について</p> <p>2.市道の安全対策を問う</p> <p>(1)張り出し樹木や立ち枯れ木についてどのように確認しているか。その頻度と対応は。</p> <p>(2)藤原文化センター周辺の松枯れや米野から篠立への市道は、張り出し樹木、立ち枯れ木など多数見受けられる。これへの対応はどのように考えているか。</p> <p>3.市民アンケートへの対応を問う</p> <p>(1)市役所全体での共有はなされたか。</p> <p>(2)市は市政に市民の声を反映するためどのような方法を講じているか。</p>

次ページへ続く

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
7	日本共産党 いなべ市議団 (90分)	衣笠 民子	<p>1.子どもの健やかな成長を応援 (1)給食費を無料に (2)就学援助の拡充を (3)子育て世帯の経済的支援を</p> <p>2.市民温水プール (1)市民利用について (2)学校水泳授業について (3)冒険の森との関係について (4)運営、経費について</p> <p>3.中央児童センター 平成31年3月定例会、施政方針において「庁舎移転後の大安庁舎の1階に中央児童センターの機能、2階に郷土資料館(博物館)の展示機能の移転を検討し、新たな学び舎として提案します」とされた。しかし、その計画もなくなった上、大安中央児童センターも閉鎖された。令和2年6月定例会で健康子ども部長が「子どもたちの健全育成をどのように補償したらよいか、子どもたちの安心できる居場所をどう確保するのか、向き合うべき課題であると考えている」と答弁で述べているように、市民からも児童館を求める声がある。今後、中央児童センター機能をどう整備していくか。</p>
8	創風会 (60分)	伊藤 智子	<p>1.いなべ市のおもてなしとマナー教育について (1)現在、日本航空の客室乗務員によるマナー講座がいなべ市内の小中学校で開催され、小中学生にとって貴重な体験となっているという。実施状況・課題・今後の予定は。 (2)とこわか国体・大会でボランティアの方々にマナー講座を実施する予定であったが、一般の方向けには今後どのようなメニューが実施されるのか。 (3)市職員の接遇マナーについて現在の状況と課題は。 (4)市が関わるにぎわいの森、GCI(グリーンクリエイティブいなべ)などでのおもてなしやマナーについて留意している点はないか。 (5)2018年3月議会定例会の創風会代表質問時に、老若男女が自由に訪れられる公園を作ってもらいたいとし、さらに2019年12月定例会でいなべ市の“おもてなし”について質問した際、赤ちゃんや小さなお子さんを連れて毎日子守りをしてみえる方や、体力作りや気分転換に散歩したい方のために、芝生と椅子が有るだけでも良いので、公園を作り“安らぎのおもてなし”をしてほしいと提案したが、市民に対するこの“安らぎのおもてなし”を形あるものにできるか。検討を行っているか。 (6)市民間の交流は、市民の心の支えとなる。市民が自由に集える場所として大安児童センター(○△□)があったが、今は無い。無料で市民の都合に合わせて自由に出入り出来る場所が欲しいとの要望が市民から多くある。どの様に対処するのか。(コロナが収束してからの準備では遅いので)</p>

次ページへ続く

順番	会派名 (質問制限時間)	質問者	質問項目
9	無会派 (45分)	西井真理子	<p>1.自治会（自治組織）を維持するために (1)自治会加入世帯の推移（平成24年1月現在と令和3年1月の比較） (2)自治会加入世帯の推移に対する市の所見は (3)これまで、地域コミュニティの礎となる自治会と、高齢者福祉の核となる老人会運営の課題について、組（班）単位でアンケートなど実態調査を行ったことはあるか。 (4)現在、いなべ市では各部署⇄自治会長⇄組（班）と相互間の情報伝達を行っているが、これでは自治会配付、防災、建設、農林など分野に絞られた情報（意見）交換しかできないと考える。組地域特性に合わせて必要な相談・支援を行う考えは。</p> <p>2.旧大安庁舎と周辺施設整備について (1)冒険の森事業の進捗状況は (2)旧大安児童センター解体工事の進捗状況は (3)市民温水プールの進捗状況は (4)旧大安庁舎はどうするのか。</p>
10	無会派 (45分)	篠原 史紀	<p>1.二元代表制の根幹、今後の主権者教育及び意識啓発を考える (1)いなべ市の選挙体制及び投票率等の経緯をもとに議論する。 焦点を絞った議論をするために、平成17年度、平成21年度、平成29年度、令和3年度の市議会議員選挙（補欠選挙を除く）について質す。 (2)投票率の向上について行政及び市議会ができることを議論する。</p> <p>2.新型コロナウイルスのさらなる感染防止体制強化について (1)3回目のワクチン接種に向け、今までの接種で大いに成果を出した担当部は鋭意努力を続けてきていると考える。そうした中、懸念しているのが、2回目までの接種者状況の把握である。職場接種や市外センターでの接種で、接種記録システム（MRS）における記録漏れが困難とも考えるが所見をたずねる。 (2)現在、日本国内の感染は落ち着いているが、海外ではさらに新たな変異株の脅威に対して対策が進められている。第5波での甚大な感染爆発で、桑名保健所へ市の職員が応援しかねばならない状況となり、最終的には保健所の機能が一時的に停止し、感染者や感染経路の把握にも大きな影響が出た。そうした対応や対策について、県とも議論を重ねていると思うが、具体的な体制改善についてたずねる。</p>